

なぜ？なぜ？先生

～みんなの不思議～

どうして、雨が降るのかな？

雨が降ると雨水は地面に吸収され、地下水として川から海へと流れていきます。海に流れたら蒸発して雲となり、また雨となって降ってきます。その繰り返りで水は循環されています。

あらゆる生物にとって水は生きていくうえで無くてはならないものです。生物の多くは雨によってできた泉や川の水を飲んでいますが、私たち人間も同じように雨からの水を水道水としていただいて生活しています。ありがたいですね。

また、私たちが生きるために必要なお米や野菜などの食材を生み出す手助けをしてくれるのも雨水です。雨が降らなかったらあらゆる農作物や植物は育ちません。

私たちあらゆる命あるものにとって、水はなくてはならない貴重なものです。

そんな大切な水をいつまでも美味しくいただくために、川や海を汚さずにきれいに保つことが大切です。

私たち一人ひとりが水の大切さをいつも心にとめて、水をむだに使ったり、汚したりしないように心がけていきましょう。

蛇口をひねったらいつでも出てくる水も、お空から降ってくる雨も当たり前ではないのですね。おかげさまでですね。

